

「食」をテーマに共創するサービスデザインワークショップを開催

～ 関西企業と連携し、ユーザー視点の新サービス創出を目指す ～

江崎グリコ株式会社は、2025 年 10 月 22 日（水）に大阪市・梅田の Blooming Camp において、関西を拠点とする企業と連携したサービスデザインワークショップを開催しました。

本ワークショップでは、「食」をテーマに、異なる業界・職種の参加者が協働しながらサービスアイデアを創出。ユーザー視点に立ったサービスデザインのプロセスを体験することで、実務に活かせる知見を得るとともに、他社との交流を通じた新たな連携の可能性を探りました。

■目 的

本ワークショップは、社内外の多様な部門・企業と協働することで、以下の目的を達成することを目指しました。

- ・ デジタル案件の創出：自社・他社のアセットを把握し、将来的なサービス企画のヒントを得る
- ・ オープンイノベーションの促進：関西企業との連携を通じて、共創の機会を広げる
- ・ デジタル人財の育成：ワークショップ参加者が実践的な知見を得ることで、今後の研修参加へとつなげる

■概 要

日 時： 2025 年 10 月 22 日（水）13:00～19:00

会 場： Blooming Camp（大阪市北区大深町 6-38 グラングリーン大阪北館 3F）

参加企業： 江崎グリコ、パナソニックくらしアプライアンス、OS（阪急阪神東宝グループ）

参加人数： 各社 6 名程度

主 催： 株式会社インフォバーン、アビームコンサルティング株式会社

■実施内容

- ・ ユーザー理解（Gain/Pain の抽出）
- ・ アイデア創出（Crazy8 など）
- ・ ジャーニーマップ作成
- ・ 自社アセットの棚卸しと価値の可視化
- ・ ステークホルダーマップによる構造化
- ・ 成果物：SCT（文章完成法）、アセットマップ他

■ワークショップの様子



■今後の展開

今回のワークショップを通じて得られたアイデアや知見は、今後の新規事業創出やサービス開発に活用する予定です。また、参加者のフィードバックをもとに、より実践的なプログラムへと進化させ、継続的な共創の場として発展させていきます。

江崎グリコは、今後も社内外の多様なパートナーと連携し、ユーザー視点に立った価値創造を推進してまいります。

<参考> 会場「Blooming Camp」について：<https://bloomingcamp.sakura.ad.jp/>